

◆講座名	子供と話す英会話（初級）
◆開催日（回数）	2023年1月7日、1月21日（各2回・計6回）
◆曜日	土曜日
◆時間	11:00-12:30、13:20-14:50
◆定員	15名

◆講座内容

目的：子供は学校や塾の先生から英語を学ぶ機会がありますが、親はその機会がありませんし、子供も学校の授業だけでは十分ではありません。このような英語教育を取り巻く状況を踏まえ、この講座は自宅で親が子供と一緒に英語を楽しむ相手となり、日常生活で実践できるフレーズで練習をします。

① 日々の家庭の日常会話の中で、親子で英会話のキャッチボールする。

どの場面でも日常行なっている行動（動作）が中心です。朝起きる時から夜寝るまでの会話の練習をします。これは英語圏の小学生が家で使う言葉に重点を置きます。

② 音声を中心にした練習をする。

教材を提供しますが、すべて音声の導入でパーパーを基本とした学習ではありません。

③ 発音の特別指導

子供は英語の発音の模倣が簡単にできますが、親は簡単に発音するのが難しいので、特に必要な/r/音を指導します。

④ 会話の応答の時のスピードは普通のを念頭におきます。

⑤ めめから出来るだけ上品で正しい表現を目指す。

子供との会話でも命令口調の英語ではなく、“Please”を使う表現を練習します。

⑥ 英語数とイディオム数を出来るだけ増やします。

◆目標、重点を置く学習内容

朝起床し、夜就寝するまでの1日の日常生活に必要な英会話をナチュラルスピードで子供と対話します。最初は保護者が会話の主導権を持ち、質問、依頼を子供にしますが、子供が返事しやすい質問に留意する。保護者には米語の「r」音も重要視しています。

◆受講対象者

小学校低学年レベルを対象ですが、現在小学校では学ばない日常表現、単語もありますので、小学校1～6年生の子供を対象にした会話の練習になるかもしれません。

◆受講に際しての注意事項など

- ・最少催行人数を設けております。最少催行人数に達しなかった場合には、講座を中止させていただく場合がございます。
- ・講座の録音・録画・写真撮影は、ご遠慮ください。
- ・講義中は、携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定してください。教室内での通話はご遠慮ください。

◆講座スケジュール

回	日程	内容
1	1月7日	保護者が朝子供を起床させ日常生活の動作を子供に確認または依頼の質問をし、朝食の準備をするお手伝いを依頼する。小学生が家で使うアメリカ英語の言葉を中心とする。米語の[r]の発音の練習を開始する。
2	1月7日	学校に出かける挨拶と帰宅した時の表現の表現及び学校で何をしたかを質問する。米語の発音のリズム、イントネーションも練習に含む。
3	1月21日	スーパーにお買い物に行き、果物、野菜、肉類、その他の食品を購入したり、ファーストフードやサンドイッチ、デザート等のお買い物をし、と料理に関する動作と調理法を練習する。
4	1月21日	体調と感情に関する表現の練習、スポーツ（野球）の練習、スポーツ運動の動作の会話の練習。会話の流暢さを念頭に置き、会話のスピードを特に強調する。

◆補講日

2023年1月18日または19日

◆講師紹介

元青山学院大学教授、一般社団法人グローバル言語研究所代表理事。12年間米国に留学し、テキサス大学オースチン校から音声学で博士号取得。国際武道大学、会津大学、青山学院大学、武蔵野大学で教鞭をとる。（株）河合楽器製作とPC上で音声分析が可能なソフトを開発し、その後会津大学でSony株式会社とワークステーション上で発音を分析できるソフトを開発し大学のLML（Language Media Laboratory）に導入。旺文社、日本経済新聞社出版社から60冊以上の発音、TOEFL、TOEICの書籍を出版し、現在（株）Japan TimesでTOEFLに関する書籍が12刷りの増刷である。米国のカンサス大学ローレンス校と青山学院大学と提携し青山アカデミアの社会人講座「小学校英語指導者養成講座」を開講。